

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成30年10月12日

【会社名】 株式会社テンポスホールディングス

【英訳名】 TENPOS HOLDINGS Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 森下 篤史

【本店の所在の場所】 東京都大田区東蒲田二丁目30番17号

【電話番号】 03(3736)0319

【事務連絡者氏名】 取締役管理部長 毛利 聡

【最寄りの連絡場所】 東京都大田区東蒲田二丁目30番17号

【電話番号】 03(3736)0319

【事務連絡者氏名】 取締役管理部長 毛利 聡

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成30年10月10日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は飲食事業に係る株式会社きよぱち総本店の全株式を売却することにより、当該株式の譲渡価額と株式会社きよぱち総本店の債務超過相当分の差額である3億92百万円の関係会社株式売却益を特別利益に計上する見込みとなりました。

当社は株式会社きよぱち総本店に対する貸付金債権のうち回収不能見込額について貸倒引当金繰入額4億35百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成31年4月期第2四半期累計期間において、特別利益で3億92百万円を計上、特別損失で4億35百万円を計上いたします。